

アクセルスペースグループ情報セキュリティポリシー

アクセルスペースグループ（以下、「当社グループ」という。）は、「宇宙を普通の場所に」することをビジョンとし、小型衛星技術による宇宙利用のインフラを提供します。当社グループが提供する宇宙利用のインフラは、誰もが安心して利用できるための十分な可用性を持ち、信頼性を確保するよう努めます。また、宇宙を普通の場所として提供し続けるために、このインフラを事業環境の変化に適応して迅速かつ継続的に変化、成長させることを目指します。情報セキュリティは、アクセルスペースが提供する宇宙利用のインフラがこれらの特性を両立するための重要な鍵であり、高度な情報セキュリティそのものがアクセルスペースの事業の強みとなることを目指します。

ここに上記の趣旨に基づき、情報セキュリティポリシーを以下各本条のとおり定めます。

(情報セキュリティ管理体制の構築)

第1条 当社グループが保有する全ての情報資産の保護に努め、情報セキュリティに関する法令その他の規範を順守することにより、社会からの信頼を常に得られるよう、高度な情報セキュリティ管理体制を構築していきます。

(責任者の配置)

第2条 当社グループは、情報セキュリティ対策の最高責任者として、「情報セキュリティ責任者」を設置します。情報セキュリティ責任者は、情報セキュリティ対策を推進するため、情報セキュリティ対策状況の把握、情報セキュリティ対策に関する指針の策定・見直し、情報セキュリティ対策に関する情報の共有を実施します。

(情報セキュリティ関連社内規程の整備)

第3条 当社グループは、情報セキュリティポリシーに基づいた内部規程を整備し、個人情報だけでなく、情報資産全般の取り扱いについて明確な方針を示すとともに、情報漏えい等に対しては、厳しい態度で臨むことを社内外に周知徹底します。

(監査体制)

第4条 情報セキュリティポリシーをはじめとする諸規程への遵守状況をモニタリングする体制を整備していきます。また、より客観的な評価を得るために必要に応じて外部監査を実施するよう努めます。

(システム構築指針)

第5条 当社グループは、重大な情報資産の毀損を未然防ぎ、また万が一発生した場合の被害を最小限にするために、適切なアクセス制御、バックアップを含む適切な情報システムを情報セキュリティの確保を念頭に置いて設計、構築し、運用するよう努めます。

(教育)

第6条 当社グループの従業員等にセキュリティ教育・訓練を徹底し、当社の情報資産に関わる者全員が、高い情報セキュリティリテラシーを持って業務を遂行できるようにします。また、刻々と変わる状況に対応できるよう、教育・訓練を継続して行っていきます。

(委託先の管理)

第7条 当社グループは、ソフトウェア・システムの開発、クラウドサービスの利用等情報資産を外部の事業者へ委託する際は、業務委託先としての適格性を十分に審査し、当社と同等以上のセキュリティレベルを維持するよう要請していきます。また、これらのセキュリティレベルが適切に維持されていることを確認し続けていくために、業務委託先を継続的に見直し、契約の強化に努めます。